

ワクチン生産体制等緊急整備事業（第3次公募）の 採択結果について

審査結果

標記の公募については7つの事業者（代表申請者となっている場合も含む）より8件の応募があり、ワクチン生産体制等緊急整備事業評価委員会による審査の結果、下記の事業者が応募した事業を採択いたしましたので、お知らせします。なお、詳細は別添のとおりです。

令和4年12月5日

厚生労働省健康局

記

No.	補助事業者名	事業内容 (品質等の評価を行う部素材)	交付基準額 (千円)
1	タカラバイオ株式会社	mRNA 製造用酵素	49,000
2	株式会社トヨックス	シリコーンホース	18,916
3	藤倉コンポジット株式会社	無菌接続コネクタ、送液用シリコーンチューブ、ガasket	19,700
4	富士フイルム株式会社	培養液充填用部材	49,706
5	藤森工業株式会社	シングルユースバッグ及びチューブアセンブリ	50,000
6	株式会社ロキテクノ	医薬用ろ過滅菌フィルター	48,872
7	CBC株式会社	シングルユースバッグ	34,186
8	CBC株式会社	アセンブリー用部素材	49,405

お問い合わせ先

健康局予防接種担当参事官室

代表 03-5253-1111（内線 8151）

(別添)

ワクチン生産体制等緊急整備事業（第3次公募）の 採択結果について

1. 事業について

- 新型コロナワクチン等の医薬品製造を国内で安定的に生産するために必要な部素材（培養バッグ、フィルター、酵素等）の国産化による安定供給に資するものです。国内で製造される（又は製造が計画されている）部素材及びその原材料について、ユーザーとなる医薬品メーカーが医薬品製造への採用可否を判断するための材料となる品質等のデータ（安全性・適合性、物理特性、製品機能など）の取得に必要な経費を支援することで、新型コロナワクチン等の国内製造による早期の安定供給を促進します。

2. 評価について

- 応募事業者から提出された事業計画について、ワクチン生産体制等緊急整備事業評価委員会部素材品質等評価部会における、専門的・学術的観点、事業継続的観点からの評価をもとに、行政的観点を含めた総合的な評価を行い、事業の採択を行ったものです。

3. 選定について

- 本公募には8件の応募があり、2.に記載する評価の結果、次の事業者の事業を採択したところです。

No.	補助事業者名	事業内容 (品質等の評価を行う部素材)
1	タカラバイオ株式会社	mRNA 製造用酵素
2	株式会社トヨックス	シリコーンホース
3	藤倉コンポジット株式会社	無菌接続コネクタ、送液用シリコーンチューブ、ガスケット
4	富士フイルム株式会社	培養液充填用部材
5	藤森工業株式会社	シングルユースバッグ及びチューブアッセンブリ
6	株式会社ロキテクノ	医薬用ろ過滅菌フィルター
7	CBC株式会社	シングルユースバッグ
8	CBC株式会社	アッセンブリー用部素材

4. 今後の予定について

- 本結果を踏まえて、一般社団法人新薬・未承認薬等研究開発支援センターが、採択された事業者からの申請に基づき、助成金を交付していく予定です。

[参考]

ワクチン生産体制等緊急整備事業評価委員会

部素材品質等評価部会 名簿

委員名	所 属
内田 和久	神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 特命教授
片倉 健男	国立医薬品食品衛生研究所 客員研究員
櫻井 信豪	東京理科大学薬学部 教授
野村 祐介	国立医薬品食品衛生研究所医療機器部第1室 室長

(50音順)